

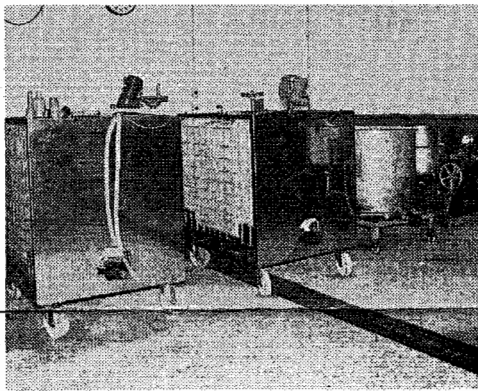
# コラーゲン抽出の 専用プラント完成

## カンダ技工

魚のウロコから90%超す高効率で

カンダ技工（鳥取県米子市、中山清社長、0859・29・3257）は鳥取県境港市の中野工場に、魚のウロコに含まれるコラーゲンを90%以上抽出する専用プラントを完成、コラーゲン水溶液の製造を始めた。水溶液は島根と岡山の企業に委託し粉末化する。現在、健康食品メーカーや理美容関係企業向けを主体にサンプル出荷している。

専用プラントは同社と鳥取県産業技術センター共同開発し、応用技術部が共同開発した「新抽出法」を製造装置化した。洗浄装置、抽出用反応装置、精製装置



完成したコラーゲン抽出プラント

## 水溶液の製造を開始

（3基）などで構成。コラーゲンの年産能力は24トで、初年度12ト（約8000万円）の販売を見込んでいる。

一般に魚のウロコはコラーゲンとカルシウムをそれぞれ約50%含んでいる。従来の熱水抽出法ではウロコ表面の約10%しか抽出できなかった。専用プラントは加熱処理方法を工夫することでウロコ内部のコラーゲン繊維からも抽出する。残さもほとんどないという。

分子量は従来法に比べ

約半分の1万5000程度でゲル化（ゼリー状）せず魚臭が少ない。効率的な抽出と粉末化で生産、物流コストは従来比約4分の1という。

魚のウロコから抽出し粉末化したコラーゲンは①変質しにくい②ほぼ白色で臭いや味もほとんどない③水との親和性があり人体内で消化吸収が良く純度が高いなどが特徴。コラーゲンはたんぱく質の一種で細胞の再生や活性化に効果があるとされ、健康補助食品や化粧品、シャンプーなどに添加使用されている。

## 環境バ

環境問題に新たな解決策を与える技術として注目される「環境バ